

夏山天気予報

梅雨が明ければ、本格的な夏山登山シーズンの到来です。この夏も登山日和が期待できますが、例年同様、山では雷が起こりやすいでしょう。一般財団法人日本気象協会は、今年も7月1日から8月31日の期間限定で、天気予報専門サイト「tenki.jp」と携帯公式サイト「気象協会晴曇雨」において、「夏山天気」を提供しています。「夏山天気」では、全国約24地点の山小屋の方々が観測する気象データと、気象予報士が予報する1週間先までの山の天気予報などがご覧頂けます。（日本気象協会 小田美穂）

ハヶ岳

山の天気

1

4

標高：2899m

日本百名山の一つに選定されるハヶ岳は、四季折々に自然の様々な表情... [続きを見る]

観測情報

15日08:00観測

天気	快晴	気温	12.5℃
観測地	ハヶ岳夏沢峠	標高	2330m
緯度	36.0度	経度	138.4度

雨雲の動き(長野県)

07月15日12時05分

・PC (http://www.tenki.jp/mountain/)、
・スマートフォン (http://www.tenki.jp/lite/mountain/)、
・携帯電話 (http://n-tenki.jp/sp/) からお利用可能です。快適かつ安全な登山・トレッキング計画にお役立て下さい。

- 特別顧問
- ： 丹羽 晟(元理事長、日本空港ビルデング顧問)、丸山 博(元国土交通審議官)、本保 芳明(初代観光庁長官)
- 理事長
- ： 大島慎子(筑波学院大学学長)
- 副理事長
- ： 岡村進(元小田急トラベル社長)、横山善太(元JALUX特別顧問)、須田寛(東海旅客鉄道相談役)、加納隆(元朝日新聞経済部記者)
- 事務局長
- ： 杉行夫(理事)、事務局次長：堤るり(理事)
- 支部長
- ： 片山文彦(新宿)、魚住隆彰(北陸)、長尾亜夫(九州)、須田寛(中部)、岩田弘三(神戸)、梅原利之(四国)

【団体会員】

AGC硝子建材エンジニアリング(株)、(株)朝日ネット、(有)青葉、(株)アドルックス、(株)アルビオン、荒井建設(株)、アネリス電気(株)、安藤建設(株)、イーエムティー(株)、池田煖房工業(株)、(株)伊勢丹、富山県射水市、岩田地崎建設(株)、(株)えんれいしゃ、(財)NHKインターナショナル、NPO「江戸城天守を再建する会」、(株)大林組、隠岐の島町(島根県)、(株)奥村組、小田急電鉄(株)、(株)小田急トラベル、鹿島建設(株)、鹿島道路(株)東京支店、大阪国際空港ターミナル(株)、(株)大塚食品、環境テクス(株)、関西電力(株)、九城企業(株)、(株)九電工東京支店、九州電力(株)、九州旅客鉄道(株)、(株)熊谷組、(社)くらしのリサーチセンター、(株)グリーンキャブ、群馬県、京浜急行電鉄(株)、(株)耕人舎、佐川アドバンス(株)、(株)サマンサバザンジャパンリミテッド、三協立山(株)、三普旅行社有限公司、四国電力(株)、四国旅客鉄道(株)、清水建設(株)、(株)JAL-DFS、(株)JALUX、(株)JTB、新菱冷熱工業(株)、(株)センインターナショナル、常磐興産ピーシー(株)、住友電設(株)、(有)西洋館センター、竹内印刷(株)、(株)銭高組、全日本空輸(株)、パーキングプロ(株)、セントラルリーシングシステム(株)、(株)グイエーコンサルティング、第一交通産業(株)、第一資材(株)、(株)大気社、大興物産(株)東京支店、大成建設(株)、大成有楽不動産(株)、大成設備(株)大成ロテック(株)、大成ユーレック(株)、大鉄工業(株)北陸支店、大日産業(株)、(株)高商、高砂熱学工業(株)、(株)竹中工務店、(株)丹青社、中国電力(株)、中部広域観光推進協議会、TCTレーディング(株)、(株)哲建、電研工業(株)、東海旅客鉄道(株)、東急建設(株)、東京急行電鉄(株)、東京国立博物館、(財)東京観光財団、東光電気工事(株)、東芝エレベータ(株)、医療法人社団同友会、トヨーカネットソリューションズ(株)、戸田建設(株)、名古屋鉄道(株)、西日本鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、(株)西原衛生工業所、西松建設(株)、日墨ホテル投資(株)、日本オーチス・エレベータ(株)、(株)日本海コンサルタント、(公社)日本観光協会中部支部、日本空港ビルデング(株)、(財)日本交通文化協会、(社)日本添乗サービス協会、(株)日本プラント建設、専門学校日本ホテルスクール、(株)ニューテック、ネスレ日本(株)、箱根町(神奈川県)、箱根建設(株)、羽田旅客サービス(株)、東日本旅客鉄道(株)、(株)日立ビルシステム、(株)日立製作所、広島電鉄(株)、福岡空港ビルディング(株)、(株)バロックジャパンリミテッド、(株)フィールドサービス、富士機材(株)、藤長電気(株)、富士通(株)、北海道旅客鉄道(株)、北海道電力(株)、北陸電力(株)、北海道空港(株)、(株)ホテル小田急、ホテルモロリタン、前田建設工業(株)、(株)ホテルミッドクス、マイナホテルディングス(株)、(株)まるまんフィオーレ、三井住友建設(株)東京建築支店、三菱電機(株)、(株)山武ビルシステムカンパニー、横浜貨物総合(株)、横浜ビル建材(株)、(株)ランゲージネット、菱重輸送機エンジニアリング(株)、りんかい日産建設(株)

特定非営利活動法人(NPO)

人と都市・観光の地球時代を、市民が支えます

JAPAN NOW

観光情報協会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-58-13

小田急代々木ビル3F

電 話 03(5304)9500

FAX 03(5304)5632

E-mail info@japannow.org

Home page http://www.japannow.org

発行人：大島慎子(JN協会理事長)

編集長：加納 隆(JN協会副理事長)

発行部数：3000部 主な配布先：会員、中央官庁、地方自治体、民間企業、マスコミなど

編集後記 本当に女性重視？安倍首相

7月人事で、中央官庁に女性局長が一気に4人誕生した。安倍首相の「女性活用で経済を活性化し成長を促す」方針の一つの象徴的な表現といわれる。サッカー、柔道、卓球などスポーツの世界でも、女性の頑張りが、このところ目立つ。JN協会の理事長も女性。私が参加している詩吟の会でも、女性副会長が次々と誕生し、コンクールの入賞も女性優位が続く。この傾向が持続、発展すれば、安倍首相の狙いは的を射るといってもよいだろう。ただ、本当かな、と疑いたくなるのは、筆者だけだろうか？
このところ話題の「集団的自衛権」問題を、憲法改正の手続きなく閣議で決めるというのは、平和憲法のなし崩し的骨抜き、との批判もある。
私の周辺にいる女性数人に聞いたところ、多くの人が疑問を感じ、知らぬうちに我が子を戦争に送ることになりはしないか、不安を語っていた。こうした女性の声を素直に聞き、政策に反映させることこそが、本当の女性重視なのではないだろうか？ (加納)

人と都市・観光の地球時代を、市民が支えます！

NPO法人

JAPAN NOW

観光情報協会

Non-Profit Organization JAPAN NOW TOURISM INFORMATION ASSOCIATION

東京都知事が認証した「都市・環境・観光NPO」が発信する隔月刊情報紙

第96号 発行日2014年07月28日

Contents

- 訪日観光客伸びる、成田空港見学
- 成田見学記、街道観光のすすめ
- 観光人紹介(鳥取県知事)、狭軌鉄道に乗る
- 決闘で死んだ建国の父、ヨーロッパの残照
- まちおこし(熊野筆)、ワールドカップ余聞
- 城と城下町(小諸城)、NEWSPOT(山の日)
- 観光は帝国主義的色彩？、各地の話題
- 夏山天気予報、編集後記
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8



離陸態勢に向かうJAL機。左は管制塔、右は旧管制塔。(成田空港)

上半期の訪日外国人客大きく伸びる 2020年の2000万人目標に弾み

日本政府観光局（JNTO）が7月23日まとめた速報値によると、2014年1～6月の訪日外国人数は、626万人と前年同期比26.4%増え、過去最高となった。年間でみても、2013年の1036.4万人を大きく超え1300万人に届く、との期待もある。

政府は、訪日外国人数3000万人を目指し、東京五輪・パラリンピックが開催される2020年には2000万人を達成したいとしているが、この大台に向けて弾みがついた格好。

日本の自然、文化がクローズアップ

訪日客が増えた要因は、何といっても円安効果であり、ビザ要件の緩和、LCC（格安航空）の拡大も大きい。また、富士山や日本食の世界遺産登録など、日本の自然や文化を紹介する出来事が続いたことも、追い風になっている。さらに人気都市NO1となった京都はじめ、地方都市が様々な工夫を凝らし、訪れてみたい環境を作りつつあることも、東京中心だった訪問先を多様化することに繋がった。

台湾が訪日トップに

訪問してくれた国別にみると、これまでトップだった韓国が対日感情の悪化などで、前年比3.3%減の127万人と、35.1%増え139万人となった台湾に首位を譲ったことが目立つ。またビザの緩和や国民所得の向上などで、タイ、マレーシアが大幅に増えた、尖閣問題で大きく落ち込んでいた中国からも前年比88%増の100万人に達した一などが、特筆すべき現象である。

成田国際空港の見学会

JAPAN NOW観光情報協会（大島慎子理事長）の会員21名は、2014年7月16日（水）午後、開港36年を迎えた「成田国際空港」を見た。JN協会恒例の見学会の一環で、大島理事長のセットによる。

成田空港は1978年「新東京国際空港」として、スタートしたが、2004年に公団から株式会社「成田国際空港」となる。現在は、羽田空港と並ぶ日本の空の表玄関の位置にある。AB2本の滑走路を持ち世界37ヵ国・地域の100都市を結び、国内線も17路線を持つ。2013年度は3604万人が利用した。北米路線に強く、韓国、中国などアジア諸国の主要空港と比較しても、ダントツの便数を誇る。

この日の見学は、旧管制塔からの空港内一望、通常の見学ルートでは立ち入れないような施設も見ることができた。たとえば、建設中のLCC（格安航空）専用ターミナルの工事現場などだ。

上の写真は、空港ビルや管制塔がある場所から滑走路を挟んで反対側にある地点から、航空機の離発着を見た際のもの。

世界人気都市ナンバー1に京都が…

米国の人気旅行雑誌「トラベル+レジャー」2014年号の世界人気都市選びで、京都が日本で初めてトップに。13年は5位だった。2位はアメリカのチャールストン、3位イタリア・フィレンツェ。富士山、和食が世界文化遺産に選ばれるなど、日本ブームを反映した形。

ちなみに2013年の一位はタイ・バンコクで4年連続首位だったが、軍事クーデターなど政情不安もあってか、2014年はトップ10をも外れた。

成田国際空港を内部から見学

梅雨の晴れ間、快晴に恵まれた7月16日（水）、成田国際空港を見学。バスを含め2時間半の行程。

まず、成田国際空港(株)の社員から説明をうけ、旧管制塔13階に昇り、旧管制室から空港の360度を見渡す。いずれ取り壊されるといこの管制タワーは、8階で一度、上層階向けエレベーターに乗り換える。「かつて、この管制室が成田空港建設反対派に乗り込まれた経緯があり、直通運転はやめた」との説明。

そして、いまだ空港内に残る「反対派の拠点（まだ売り渡されていない）」が、垣根に囲われたり、小さな森に残る姿が見える。

写真は、旧管制塔から見る現在の管制塔



街道観光のすすめ⑤

J N協会副理事長 須田 寛・J R東海相談役（街道観光をゆく一事例）

街道観光とは人間の交流手段であり、又交流の場でもある「街道（みち）」を訪れ、（歩き）交流の原点にふれると共に沿道の景観、まちなみ等街道周辺に形成された文化にふれることによって人的交流をはかる「観光」のことをいう。

「街道観光」には様々のタイプがある（既述）。

その中で最近とくに盛んになってきたのは、歴史街道観光であろう。以下その代表例をいくつかとりあげその味わい方等を提案してみたい。

—東海道「街道観光」—

東海道53次の宿駅制が発足したのは17世紀初で近年開設400周年を迎える旧宿駅が続出した。これを機会に旧宿駅の遺跡を整備復元するほか宿場内等に街道に因んだ資料館博物館等を開設し旧宿駅を観光

拠点（観光駅）にしようとする動きが盛んになってきた。街道の代表例ともいうべき東海道にもその動きが目立ち記念イベント、記念ウォーク等も各地で開催され、「街道観光」への関心を高めた。表のように江戸時代からの建物を保存公開する旧宿駅は13箇所、又宿駅内もしくは近くに資料館等を開設した旧宿駅は29箇所に及ぶ。東海道は交通量の多い国道になっている区間がほとんどであったが近年高速道の建設、各地でバイパス道の開通が進み落着いて旧街道歩きのできる区間が増加した。又国道区間でも歩道が整備されて歩きやすくなった。このため旧宿駅の諸施設建物の見学、宿駅間や宿駅近くの旧東

成田空港建設が決まってから半世紀以上、なお反対闘争の傷跡が残っているのだ。

このあと、バスで滑走路の地下通路を通って、空港ビルや管制塔の反対側にある地点で下車。離発着する航空機をみることができた。直射日光が強いので、日傘を取り出した女性に「止めてください。風で飛んでジェットエンジンに吸い込まれる恐れがあるので」と空港社員。それほど滑走路に近いということだ。

成田空港の離発着枠は現在は年間27万回。近く30万回に拡大されるという。しかし、羽田空港が国内線中心路線から国際線の拡大が認められて以降、押され気味。貨物便を増やそうにも、カーフェュー（離発着禁止時間帯）で、原則23時から翌朝6時までの制限があり意のままにならない。L C C増便に対応するため、L C Cターミナルを建設中だが、同じ悩みは残る。

2013年の成田空港内の免税店・物販店・飲食店の売り上げは、844億円と羽田空港を引き離しており、さらに商業施設の充実を図る方針だという。最近、宿泊や休憩用にカプセルホテルを設けるなど、次々と手を打っている。数年後の姿を見てみたい。

（J N紙編集部）

街道を歩く人が急増してきた。また街道のまちなみが整備復元されるところも多く、各地で旧街道とその沿道の街道文化にふれることができる旧東海道は「見る」「学ぶ」「体験」する三味一体の観光の貴重な観光資源となってきた。

宿 駅 名	公開建物	資料館博物館	★ 見どころのある旧宿駅 《 東 海 道 》			
日本橋			18 江 尻		38 岡 崎	●
1 品 川			19 府 中		39 池鯉鮒	
2 川 崎	●		20 丸 子		間宿・有松	●
3 神奈川			21 岡 部	● ●	40 嶋 海	
4 保土ヶ谷			22 藤 枝	●	41 宮	
5 戸 塚			23 嶋 田	●	42 桑 名	●
6 藤 沢			24 金 谷	●	43 四日市	
7 平 塚			25 日 坂	●	44 石薬師	
8 大 磯			26 掛 川	● ●	45 庄 野	●
9 小田原	●		27 袋 井		46 亀 山	●
10 箱 根	●		28 見 附		47 関	● ●
11 三 嶋	● ●		29 浜 松	●	48 坂ノ下	●
12 沼 津			30 舞 阪	●	49 土 山	●
13 原			31 新 居	● ●	50 水 口	●
14 吉 原	●		32 白須賀	●	51 石 部	●
間の宿・岩淵	●		33 二 川	● ●	間宿・六地藏	●
15 蒲 原	● ●		34 吉 田		52 草 津	● ●
16 由 比	●		35 御 油	●	53 大 津	
間宿・倉沢			36 赤 坂			
17 興 津	●		37 藤 川	●		

(注)『公開建物』
・江戸期建築で公開(季節、旺日限定を含む)しているものがあるところ。
『資料館・博物館』
・街道沿いの資料館等(近代建築のものを含む)
国指定の歴史国道区間
※ 東海道町民生活歴史館(蒲原宿)の資料により作成

観光がどこか帝国主義的な色彩を帯びるわけ
寺前 秀一・帝京平成大学観光経営学科教授

アベノミクス効果なのか、雇用状況が好転し、自然失業率にまで回復した（株価はドル建てでは横ばいだから海外の見方は違うのかもしれない）。景気が良くなると、東京に若者が流入するのだが、地方に若者がいなくなったので、景気維持のためには外国に求めざるを得なくなってきた。これと同じことが大西洋を挟んで発生した。一般にある程度市場経済が普及した伝統文明社会においては、制度や文化の違いにかかわらず、交通費の低廉と情報の獲得を条件として、人間は雇用を求めて移動するものである。第一次大戦までの百年間の「移民の世紀」は、六千万人が海を渡り生活水準が欧米間で収斂したが、国民国家が形成され、1930-70年の間、国境移動は規制の方向に作用した。移民の世紀に固まった領土のまま規制され、同じ数だけ海を渡ってきたアジア系移民は「新大陸を欧米人に先に抑えられ」出稼ぎ型にとどまった。この結果、アジアのスラム処理はその極貧国の責任となってしまった。

観光立国セミナー

第100回（6月13日） 海事センター
海外からの客を如何にすれば増やせるか
藻谷浩介・日本総合研究所調査部主任研究員
外国人観光客を狙うと言っても、漠然とではダメで、ターゲットを絞らなくては。また、大事なのは客が何を求めているか把握し、同時に大量販売路線はやめ、高いマージンが確保でき、リピートが期待できるような客を探すことが大切。

第101回（7月11日）海事センター
日本こそ宇宙産業の先頭に立つべき
パトリック・コリンズ氏（麻布大学教授）
1990年来日、宇宙産業に関するプロとして200冊もの著書がある。ジェット機とロケットは、ともに60年前に開発されたが、前者が年間25億人を運ぶ大きな交通手段なのに、後者は違う。しかしロケットには豊かな未来がある。次世代の新産業の柱の一つが、宇宙産業だ。日本は、政府が先頭に立ち、宇宙へのアクセスに力を注ぎ、たとえば地方空港を宇宙への発着基地に活用するとか、さらには太陽発電基地をつくったり、日本の優れた技術を生かせば、世界の先頭に立てるはずだ。

予告 102回は8月01日（金）正午から、白石 源さんが「アメリカの大学生が見る日本の今」について語る。彼は、先にこのセミナーで講演したルース・ジャーマン白石さんのご子息。
103回は、9月12日（金）正午。元港区の区長で、設計事務所社長の原田敬美氏。「世界に通用するおスピリティ」いずれも、麹町の「海事センター」で。

JN協会主催の観光立国セミナーのこれまでの講演内容は別途、原文のまま印刷物とし、事務局に保存してあります。

各地の話題

★ ハリー・ポッター効果？U S J 伸びる
大阪市にあるテーマパーク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」の人氣が急上昇、5年以内に1500万人の集客が見込まれると、会社側は自信満々。2001年の開業時には、1100万人の来場者があったが、その後低迷が続き、やっと2013年には1050万人と大台を回復した。
U S J が強気なのは、今年7月15日お披露目した新テーマパーク「ハリー・ポッター」エリアが、映画人氣に乗って大きな誘因になると期待しているからだ。

☆ A N A、国際線でJ A Lを抜く
国内線主体でスタートした全日空が、今年5月の旅客輸送量で初めて日本航空を抜いた。国際線の増枠があった際A N Aに優先配分されたことも手伝って大きく伸ばし、名実ともに日本最大の航空会社となった。
ナショナル・フラッグ・キャリア（国を代表する航空会社）だったJ A Lが経営破たんで停滞したこと、国際線ワクの配分でも「J A Lは国に迷惑をかけた」として、A N Aに譲らざるを得なかった、などが原因。

★ 忍者観光バスなどで外国人増目指す
2020年に2000万人の外国人観光客を！－政府の掛け声に乗って、あの手この手の集客戦術が繰り広げられつつあるが、私鉄グループや旅行会社大手は共同で、都内観光バスの充実を目指している。その一つが、観光名所の浅草を中止に、「サムライ&忍者」と銘打つ観光バスの運行。海外では、ニンジャがブームになっているといわれるが、果たして、この目論見は？

☆ 東北の復興を見て！海外でP R 作戦
観光庁、J N T Oは東北地方6県と近隣3県と連携して、6月から11月にかけて、上海、台北、ロサンゼルスなど海外9都市で、東北地方の大地震・津波からの復興状況と、東北の祭り、伝統芸能をP Rするイベントを開く。あの東北大地震以降初めての大型P R事業となる。

城下町と観光 - 39

長野県・小諸城

仙石秀久が小諸城を大改築

牧野康哉が養老米を創設

J N協会参与 長宗我部友親

「小諸なる古城のほとり 雲白く遊子悲しむ」。
島崎藤村の詩集、「千曲川旅情の歌」で詠まれている
「古城」が小諸城である。小諸城は、長享元年（1487年）
に、大井光忠によって最初に築城されたといわれる。



その後、武田氏の一門が城代を務めるなど武田家に属する城であった。しかし、織田信長と徳川家康の連合軍に、武田勝頼が攻められたとき、敗れて逃げ込んできた勝頼を武田一門の下曽根淨喜が討ち取り、織田信長にその首を差し出したとされ、そのことによって淨喜は誅殺される。

武田氏滅亡後、秀吉の時代になり、小田原の陣での戦功を理由に、仙石秀久が小諸城を、秀吉から与えられ、入城して「小諸藩」とする。仙石秀久は天文21年（1552年）に美濃国賀茂郡の豪族、仙石久盛の四男に生まれた。その後、織田信長に見いだされ、羽柴秀吉隊に組み込まれる。姉川の戦いで功績をあげて、天正2年（1574年）に秀吉から千石をもらう。その後、秀吉の家臣として、賤ヶ岳の戦など転戦し、四国攻めでは長宗我部隊と戦う。しかし、天正14年（1586年）に起こった、秀吉の九州征伐の際の、島津隊との戸次川の合戦で、無理な突撃を主張、秀吉隊に加わっていた長宗我部元親の嫡男を戦死させてしまう。

NEW SPOT

in japan 45

山の日

8月11日が2016年から国民の祝日「山の日」になる。祝日法改正案が今年5月の国会で可決成立し、祝日は年間16日に増え、8月は初めて、無いのは6月だけとなる。すでに7月第3月曜が祝日「海の日」で、海があるなら山もほしい、海の無い県は8つもあって山は全都道府県にあるのに、との声が高まった。「海の日」にならって、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」と祝日法第二条に明記した。

山岳団体などが、より多くの人に山を楽しんでもらおうと制定を求めた。国会議員や自治体の長、企業経営者らで組織する全国「山の日」協議会(旧・制定協議会)(会長:谷垣禎一・日本山岳ガイド協会長)は「山々が身体の健康や心の健康に欠くことのできない国民の財産と再確認し山との深いかわりを感じる日にしたい」という。

この戸次川の合戦の責任を取らされて、秀久は秀吉によって一時高野山に追放された。しかし、小田原攻めで戦功を立てたということで、秀久は小諸城を秀吉からもらう。

小諸城主となった仙石秀久は、大改築を行い、城下町の整備にも着手する。

仙石秀久は、慶長5年（1598年）に秀吉が死ぬと、すぐに徳川家康に接近、関ヶ原の戦では、東軍につき、小諸を安堵される。

小諸城は仙石氏の後は、甲府宰相の徳川忠長の領地となり、城代が置かれたり、めまぐるしく城主が変わるが、元禄15年（1702年）、越後の国与板から牧野康重が入った後は、牧野家が藩主を継承していく。

天保3年（1832年）に藩主となった牧野康哉は、天保の飢饉に直面し、救済策として、養老法を施行、70歳以上の老人に養老米を配るなど福祉政策をしたことで知られる。



小諸城跡は、現在は懐古園となっている。小諸駅北には、仙石秀久の時代につくられた小諸城の大手門があり、駅構内には明治26年（1893年）に建てられた「小諸義塾跡」の記念碑がある。



静岡は2010年から山梨が12年から2月23日を「富士山の日」に

山開きシーズンの6月も検討したが、お盆休み時期の8月11日に落ち着いた。当初なぜか8月12日の案だったが、日航機墜落事故の日を祝うには違和感があると強く異論が出た。事故の前日なら良いのか気になるところだが。海の日翌日にするなどの案もあった。

祝日と別に「山の日」は群馬、山梨、長野、岐阜、大阪、和歌山、広島、香川、愛媛、高知など各府県にある。千葉は「里山の日」、奈良は「山の日・川の日」などという。8月8日や11月11日などの制定が目立つ。「八」の字が山の形に見える、「11」は木が立ち並ぶといったイメージかららしい。豊かな自然を育もうと「森の日」を決めた県も少なくない。

(文・写真 林 莊祐)

東京
霞が関発の最新情報
国土交通省・総務省・財務省

「食の都・鳥取を売り込む」

鳥取県知事 平井伸治（ひらい・しんじ）



東京都出身。1984年3月東大法学部卒。4月自治省(現総務省)に入省、兵庫県地方課、福井県財政課長などを経て、96年カリフォルニア大学パークレー校客員研究員。99年鳥取県総務部長、2001年6月副知事。07年4月鳥取県知事になり、現在2期目。52歳。

－「J A全農とっとり」は、パイナップルの輸出業者で有名な「ドール」と鳥取県産の農産物などの輸出促進についてパートナー協定を結びましたが、狙いは何でしょうか？

「食のみやこ鳥取県」の知名度を向上させるとともに県の農業の活力を推進させ海外の人たちの食生活を豊かにすることを目的にしています。県と「J A全農とっとり」はいろいろある県の農産物の情報をドールに流します。ドールは海外の消費者のニーズ、農産物の輸入動向などのほかに世界に展開する販売網など海外マーケットの情報を提供してもらいます。ドールの情報網はすばらしいものがありますからね。

－具体的な輸出の計画はありますか？

すでに13年度にこの三者の提携による農産物の輸出は進められています。香港、タイでスイカ、梨、柿について日本から進出しているデパートやスーパーで試食販売をしています。14年度は香港、タイのほかに台湾、シンガポール、マレーシアなどですか、二十世紀梨、新甘泉梨、あたご梨、富有柿などを輸出してゆく計画です。

－日本にいる外国人の記者を対象に「食のみやこ鳥取県のタベ」を開きましたが、狙いは何でしょうか？

海外に鳥取県の農産物を知ってもらうには海外のメディアに書いてもらうことだと思いました。私も若いときに米国に留学していますので海外についてはそれなりに知識はあります。一番力を入れているのは和牛の肉ですね。体のために良いオレイン酸を55%以上含む「鳥取和牛オレイン55」としてブランド化しています。日本の和牛は鳥取県の「気高号」から始まっています。この肉は柔らかいので老人にも人気があります。鳥取にはこのほか鳥取砂丘で取れる長いも「ねばりっこ」があります。粘りの成分がコレステロールを下げる役割を果たしています。鉄分も他の芋に比べて3倍あります。大山ブロッコリー「きららみどり」はオーガニック(有機)だけでなく「にがみ、えぐみ」を少なくしてあります。梨

は名物ですが、品種改良して「新幹線」という名前で売り出していきます。このほか鳥取の水も評判が良いです。

－観光には食は欠かせませんが、温泉もありますか？

鳥取には温泉が皆生（かいけ）温泉、三朝（みささ）温泉など有名な温泉があります。このほかにも大小いろいろとあります。おいしい物をたくさん食べてゆっくり温泉に入って休んでください。
(経済ジャーナリスト・阿部和義)

デュランゴ&シルバートン狭軌鉄道に乗って
アメリカ コロラド州

J N協会会員 八木 卯

今年5月、西部開拓時代や先住民の歴史を訪ねて、ニューメキシコ州サンタフェからコロラド州デュランゴを経てアリゾナ州ツーソンまでドライブした。(写真・列車協の人物は、筆者)

デュランゴは、アメリカの世界文化遺産第1号メサヴェルデ国立公園への入り口と1881年創業のデュランゴ&シルバートン狭軌鉄道の発着地として国内で大変人気のある町。鉄道は、デュランゴからかって銀鉱山で栄えたシルバートンを結んでいる。

今回は、シルバートンまでバスで雪の残る山をこえて先回りし、復路に乗車した。シルバートンの駅は、プラットフォームもなく道の真ん中に線路を埋め込んであるだけ。そこに煙を吐きながら蒸気機関車が走ってくるさまは日本では見られない素朴な味わい深い風景。

アニマス川の溪谷美を眺めながらデュランゴへ向け3時間30分かけて走る。デュランゴに近づくと



ボート遊び、ゴルフ、テニスを楽しむ人々等、のどかな風景が現われ、手を振る地元民も多くこの鉄道が愛されている様子がうかがわれた。

「街道観光のすすめ⑤」は、今号では2面に掲載

詩吟無料講習会のお知らせ!!

J N協会に20余名が参加している「岳精流日本吟院」の宗家・横山精真氏が、「黄鶴楼にて孟浩然の広陵に之くを送る」(李白作)など、よく知られた漢詩を吟詠し詩吟の奥深さを語る会が開催される。

11月20日(木)午後1時～3時、三鷹市の武蔵野公会堂で。参加無料。お申し込みは、J N会員の酒井帆風氏へ(070-5086-2355)、8月末まで。

横山氏は、会員3000人を誇る「岳精流」の二代目。その吟詠は、初めて聞く人をも、魅了することだろう。

アメリカこぼれ話 ― 3 2

「決闘で死亡した建国の父」

J N協会理事 北村 嵩（前松蔭大学教授）

建国の父たちの一人としてアメリカ合衆国憲法の起草に携わったアレキサンダー・ハミルトンは初代大統領ジョージ・ワシントン内閣の財務長官であり、商工業・通商立国論者で、熱心な連邦主義者・フェデラリストであった。4ヶ月近い議論を重ねた後に纏められた合衆国憲法の原案をめぐって、より強力な中央集権が必要と主張するフェデラリスト（連邦党）と地方自治が侵されることに不安を感じるリパブリカン（共和党）が対立を深め、互いに自派の正当性を主張して相手を非難し、時には暴力沙汰を起こすこともあった。

ハミルトンは西インド諸島生まれのスコットランド系で、ニューヨークのキングス・カレッジ（現コロンビア大学）で学び、ニューヨークを政治活動の基盤としていたが、同じニューヨークの共和党のアーロン・バーと何度か利害が対立して争った。1792年の大統領選挙でバーは副大統領候補選出を希望したがハミルトンに反対され、1800年の大統領選挙で大統領候補出馬を希望したがまたもハミルトンの反対で副大統領に甘んじた。1804年の選挙ではジェファースンの副大統領候補として出馬せず、ニューヨーク知事選に出馬し、それを足がかりに大統領になる野望を抱いたが、またもハミルトンによる侮辱的な演説や新聞を利用した非難記事で妨害を受けた。憤慨したバーはハミルトンに新聞記事の撤回を要求したが拒否され、ついに決闘を申し入れた。三年前にハミルトンの長男フィリップが父親の名誉を守るために決闘を行い、致命傷を負ったことがあるのでハミルトン自身は決闘に消極的であったが、1804年7月11日、息子が敗れた場所と同じニュージャージー州ウィホーケンの岩棚の上で行われることとなった。この時、ハミルトンは47歳、バーは48歳の働き盛りであり、決闘は夜明けに始まった。ハミルトンは引き金を引かなかったとも言われ、銃弾がバーから外れたとも、銃が点火しなかったとも言われている。バーはゆっくりと狙ってハミルトンの下胸部を撃った。ハミルトンは翌日、激痛に耐えた後死去し、マンハッタンのトリニティ教会墓地に埋葬された。バーはハミルトンに対する殺人とその後の反逆裁判でニューヨークから逃亡して政治生命を絶たれ、晩年は母親の旧姓である（アーロン）エドワーズを名乗り、1836年にニューヨーク州のスタテン島でひっそりと死去した。

【会員募集】

都市の再生、観光振興、環境保全の市民活動に賛同する会員を募集しています。

個人会員（1口5千円から）、団体会員（1口5万円から）
東京都渋谷区代々木1－58－13小田急代々木ビル3階
JAPAN NOW観光情報協会（電話03－5304－9500）

ヨーロッパの残照

小田急電鉄㈱ 特別社友 利光 國夫

ヨーロッパには何度か行ったことがあるが、東欧のチェコ、ハンガリーは未だ訪れたことがなく、昨年両国への旅行を計画したのだが、家内が体調を崩したのに加え私が不覚にも転倒して目蓋を数針縫う怪我をする有様で、計画を中止せざるを得なかった。今や「後期高齢者」となり体力の低下を実感する今日此の頃で、ヨーロッパまで行けるのも今のうちと思い12日間に渡る東欧へのツアーに参加、ブダペスト、ウィーン、ザルツブルグ、プラハの4都市を旅してきた。

この旅行中特に痛感したことが二つある。一つは現地のガイドがにこやかに説明しているうちに突然顔を歪めて陰鬱な声で話すのがソ連軍の暴虐についてだった。第二次大戦末期のソ連軍侵攻時のみならず、ハンガリー動乱、プラハの春と呼ばれた社会主義離脱の民衆運動に対してソ連軍が加えた暴虐に就いて語る時のガイドは一瞬ソ連軍の犯罪の告発者に変っていた。いずれの都市もナチスの支配を経験しているのに、それに対してどのガイドも全く触れなかったのは、マルクス・レーニン主義というものが如何に非人間的かつ残虐であったかを改めて実感させる事実だった。

二つ目は観光客の多くが我々日本人を初め中国、タイなどの東南アジアからの有色人種であることだ。レストランでの夕食時、恰幅のいい黒人の紳士に白人のウェイターが恭しく接客しているのを見た時に、第二次大戦以前にはまず有り得ない光景だと思った。日本が大東亜戦争を戦った結果、アジアの欧米植民地が独立したと言う事実は、いかに左翼陣営が否定しようとも厳然足る事実である。しかしながら、これを以ってあの戦争を極端に美化することもあるまいだろう。それは開戦の御詔勅に自存自衛のため止むを得ず戦うとはあるが、最初から欧米植民地解放を目的とするとは残念ながら無いのが証拠である。

思えば二つの世界大戦は、良くも悪くも「旧き良きヨーロッパ」というものを滅亡させてしまった。今回の旅は、その名残りをしみじみ感じるものだった。

会員の投稿を歓迎します～情報紙の充実を目指して！！

観光情報紙2014年09月号への個人、団体会員の投稿を歓迎します（400～500文字程度）。皆様のご意見を、どしどしお寄せ下さい。詳細は事務局まで。発行は2014年09月25日、投稿締め切りは、09月15日です。

特産品で地域おこしー 広島・熊野筆

J N協会理事 堤 るり

女子サッカーW杯でなでしこジャパンが優勝し国民栄誉賞が授与され、副賞として贈られたのが、広島県熊野町の伝統工芸品「熊野筆」。筆の生産全国一、その毛筆の技術を活かし画筆、化粧筆も全国一のシェアを占めている。

海外にも多く輸出されているが、なでしこの副賞で一氣にその名が知れ渡った。

特に化粧筆は女性のあこがれになり、熊野筆を一度は使ってみようと思う人が増え店頭で良く見かけるようになった。筆の中でも高級品ではあるが、私も使ってみたところ柔らかい肌触り化粧のりも良く、さすが一本一本手作りと言うのが良くわかる感触。

熊野町総務部商工観光課が「筆の町散策マップ」を作っている。筆作りの名人の技をみたり、老舗の味に舌鼓を打ったり、マップを見ていると大いにイメージがわいてくる。「筆づくりのルーツをめぐるコース」「筆の里工房をめぐるコース」などおすすめ散策コースもあり是非現地に行ってみようと思うことになる。バス（広島電鉄）で広島駅より45分。矢野駅より15分。問合わせ：熊野町商工観光課
TEL：(082) 820-5632



近日 発売！！

南太平洋の剛腕投手

日本ペンクラブ会員

近藤 節夫 著

～日系ミクロネシア人の波瀾万丈～

日本人を父に、南洋の酋長の娘を母として生を享けた、元プロ野球投手ススム・アイザワのワイルドな生きざまを描いたノン・フィクション。突然所属プロ球団の解散により失意のドン底に落とされたススムが、生まれ故郷の旧トラック島へ帰り大酋長となり事業家としての成功と、私財を擲ったボランティア活動により島民から尊敬されるに至った大酋長としての一代記である。ラガーマン森喜朗・元首相とアイザワ家3代に亘る交流と、ススムと同じ湘南地方に育った巡り合わせから親しかった、チームメートの佐々木信也選手と育んだ友情は、読む者をほのぼのとした気持ちにさせてくれる。湘南高甲子園初優勝やプロ野球史の意外な一面の他に、‘冒険ダン吉’や元・現大統領を始め、ミクロネシアの大物が次々登場するほど話題と意外性に溢れたドキュメントである。

プロ野球始球式で最後の一球を投じて僅か1ヶ月後、慌ただしく黄泉の国へ旅立ったが、多くの人々から慕われつつ、一方で周囲に謎を残しミステリアスな生涯を送った風雲児を、戦没者遺骨収集事業に携わって偶然ススムと知り合った‘母校後輩’の目で追った波瀾万丈のドキュメントである。

推薦文は、富士山の世界遺産登録に多大な貢献をされた近藤誠一・前文化庁長官。

（株）現代書館 発行 四六判、240頁、1600円（税別）

（8月中旬発売の予定です。）

C O L U M N

ワールドカップ余聞

興奮の坩堝と化したワールドカップも漸く終わった。日本中の期待と熱気は僅く潰えたが、サッカーの盛んな国では国を挙げてお祭り騒ぎとなり、国家の明暗までも炙り出した感があった。開催国ブラジルでは、一部の競技場施設の工事が間に合わなかったり、この機会にストを構えて労働者が待遇改善を訴えるなど、啞然とさせる現象も見られた。だが、その国民のお祭り騒ぎを何でもかんでも社会現象に結びつけてしまうあたりは、いかにもラテン系のお国柄らしい。かつてリオのマラカナン・スタジアムを訪れ、そのスケールの壮大さに目を奪われた一方で、貧しい坂の町・サルヴァドールの道路上で、裸足のままひたむきにサッカーに夢中になっていた子どもたちの姿が忘れられない。町は傾斜地が多くボールを蹴っても直ぐタッチラインから出てしまう。そんな悪条件をものともせず子どもたちは、ひたすらボールを追って好きなサッカーに興じていた。これだからこそ逞しいサッカー王国に成長したのだと、その時感慨深く思ったものだった。2002年日本・韓国共同開催の折には、偶々ヨーロッパを旅行中だったが、日本がロシアを撃破した時の彼の地の好日的な反応と異常な興奮ぶりには度肝を抜かれた。何と翌日のロンドンの新聞各紙一面に、日英同盟締結100年を迎えた日本の快挙を祝福する記事が大々的に掲載されたのである。自国の敗戦に怒り狂ったロシア人がモスクワ市内で暴れまわる写真とともに、1世紀前のあの日露戦争の日本勝利の再現であるとの解説や、驚いたことに日本海海戦のイラストまで掲載され、北方領土問題にも日本寄りの記事が書かれていた。彼らにとっては、まさかサッカー後進国の日本が、憎きロシアを破ってくれるとは誰もが考えてもみなかった歓迎すべき椿事だったのだ。パリへ向う鉄道‘ユーロスター’のロンドン駅待合室では、居合わせた多くの乗客から拍手で祝福され、ロシアを倒した日本はすごいと煽てられ、すっかり有頂天になってしまった。いかにサッカーがヨーロッパに根付いているかという証だけでなく、日ロ戦の勝利によって、思いも寄らずイギリスとロシアの厳しい両国外交関係まで実感させられることになった。（近藤節夫）